

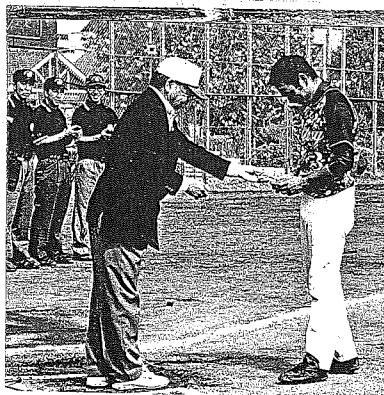
区民総合（夏季）野球優勝チーム決まる



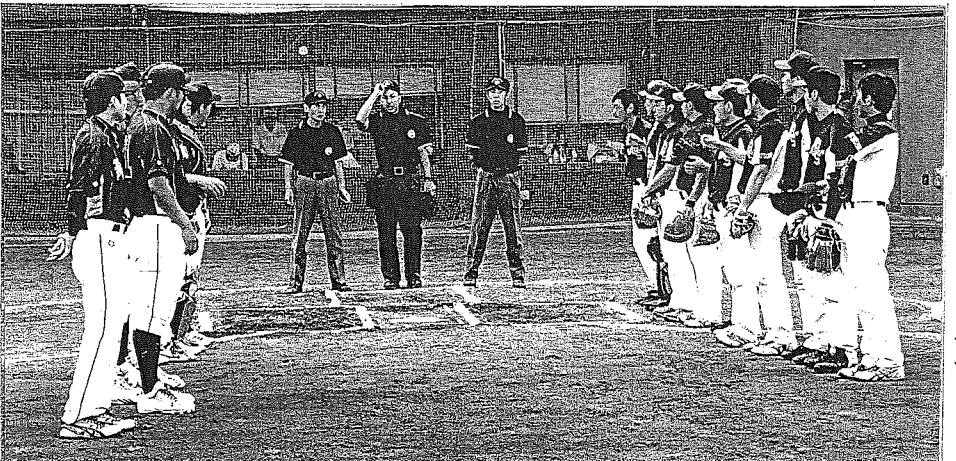
南部課長から優勝した
海堀大地主将に優勝旗



左から執行部役員、菅谷最高顧問、金澤会長、南部生涯スポーツ課長、平沢代議士
舟坂都議 秋本区議 余子副会長 間根副会長 奈野執行部相談役

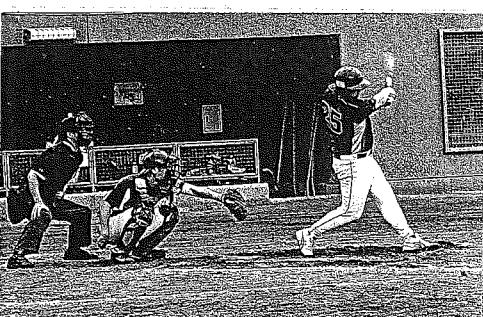


金澤会長から最優秀選手
山本選手に盾が贈られた



〔1部決勝 BINGO STARS - ワイズメン〕 球審 小手川、墨審 赤羽、鈴木

⑩区民総合一部大会決勝	
B I N G O	STAR S
1 3 0	3 0 0
0 0 0	0 0 0
	0 — 7
ワイズメン	
(B) 山本享	古川
(ワ) 萩野、斎藤、林	
△一塁打、渡辺、的野、山本	
芳2、成田(B)、小瀬(ワ)	
(球) 小手川(墨赤羽)、鈴木	
好機を確実に生かしたB I	
NGO STARSがワイズ	
メンを下し優勝した。	
B I N G Oは初回に1、2	



初回 BINGO 山本芳久が左犠打を放つ



三界走者飯塚が生還

1部で優勝したBINGO STARS



1部準優勝のワイズメン

ワイズメンが準優勝

から四球と敵失を足掛かりに
2番渡辺、3番的野の連続二
塁打で3点を奪い。四回にも
渡辺、的野、山本芳らの連続
ヒットと相手の敵失などで、
3点を加え突き放した。先発
山本享は4安打完封の好投。
ワイスメンは四回に四球
と小瀬の二塁打、さらに五回
には林、坂巻らのヒットで好
機をついたが、あと一打が
出ず無得点で敗戦。

第44回区民総合野球大会兼第28回佐藤喜一旗(杯)夏季野球大会最終日は9月22日(日)総合スポーツセンター野球場で各部の決勝4試合が行われた。一部は春季大会に続きB1N GO STARSが連覇を達成した。二部は1点を争う接戦でReactorの1点を守り抜き優勝した。三部AはX-tasyが、八回に代打中郡の逆転サヨナラ勝ちした。三部Bは東京コスマスが四回コールドで制した

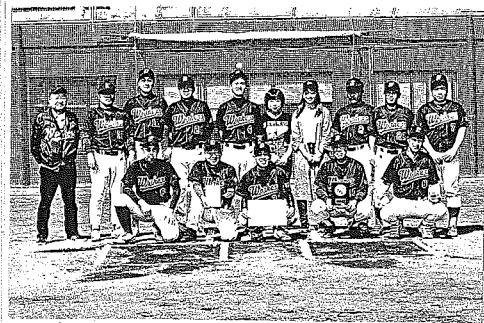
試合後、表彰式が行われ、優勝、準優勝チームに葛飾区と一般社団法人葛飾区体育協会同軟式野球連盟の賞状と優勝旗、優勝杯、記念品が金澤会長から贈られチームをたたえた個人賞の表彰も行われ、最優秀選手と敢闘選手に盾が贈られた。一部大会終了後、閉会式が行われ、南部生涯スポーツ課長、平沢代議士、舟坂都議が祝辞を述べた。菅谷体協最高顧問、秋本区議も列席した。

コスモス回4
ワーカーズ打線力尽きる

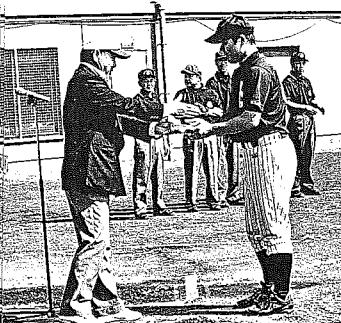
四回に大量得点したコスマスがワーカーズに四回コールド勝ちした。コスマスは一回、佐藤が四球で出塁、一塁けん制が悪送球となり一気に三塁へ、2番土屋の内野ゴロの間に佐藤が生還。続く、小山が中前打、すかさず三盗を決め4番小西の右前タイムリーで2点を先制した。逆転された二回、安藤が四球で出塁、1番佐藤が右前打、続く土屋の中前打で同点すかさず盗塁が悪送球を誘った佐藤が生還。



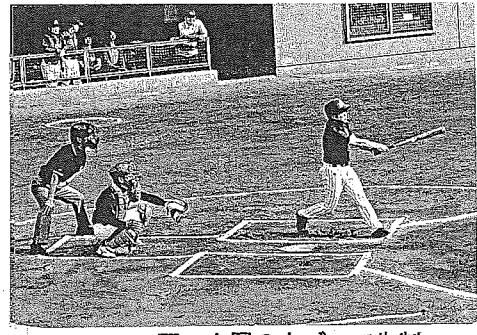
3部Bで優勝した東京ヨスモス



3部B準優勝のワーカーズ



三走の佐藤が生還 捕手星瀬 球審駒形



ヨスモス1回、土屋の内ゴロで先制

4—4の四回、2四球、盗塁
さらに暴投が絡み1死から小
山の左前打で満塁から連続の
押し出しで加点、9番安藤の
2点タイムリーに続き土屋の
左前打でこの回、2投手に変
つてから7点を奪い、勝負を
決めた。

ズはその裏、木下が四球、中村が内失に続き3番関口が右翼越え三塁打を放ち同点、さらに4番杉山が中犠飛で3点を挙げ逆転。再び逆転された二回、我妻の四死球を足掛かりに木下が内失で出塁、すかず盗塁が悪送球を誘い同点とした。しかし四回7点を奪われ、その裏、渡辺、中村の2本のヒットで1点を返す粘りを見せたが反撃はここまでだった。

最優秀選手賞 || 佐藤圭
敢闘選手賞 || 関口信行

M
V
P 佐藤

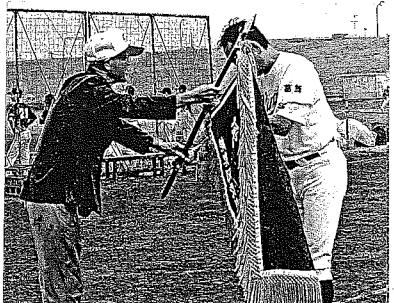


11回 菊桂が中前に決勝打を放つ



三暴走者梶原が生還 捕手猪俣

の間に同点とし、十一回には若林が中前にタイムリー打を放ち、三塁走者梶原がホームに返り、激闘に終止符を打つ



マスター3で優勝! たばんばシニア



マスター3で優勝! たばんばシニア

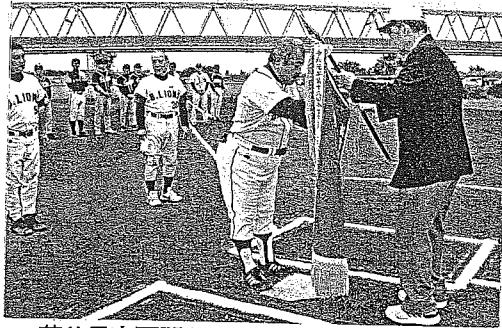
表彰選手

国民総合夏季野球大会、各部の表彰選手は次の通り。

△二部 ＝ 最優秀選手 齐藤弘樹
(R e s c o)、 敢闘選手 鈴木
楓(葛飾カツチヤンズ) △三部
A ＝ 最優秀選手 鈴木崇仁(X-
t a s y)、 敢闘選手 渡辺昴
祐(リトルエン・ラード) △三部
B ＝ 最優秀選手 佐藤圭(東京
コスモス)、 敢闘選手 関口信
行(ワーカーズ) △マスターーズ
△最優秀選手 若林英夫(ばん
げシニア)、 敢闘選手 竹内晃

元氣ハツラツ "マスターズ" 野球
ブラツクリイオンズOB逆転勝ち

ブラックライオングOB逆転勝ち



菅谷最高顧問からライオンズに優勝旗



優勝したブラックライオンズOB

スカイラーク先制生かせず

⑪ 区民春季マスターズ決勝
スカイラーク

⑩ 区民春季マスターズ決勝
スカイマーク

0 3 0	0 0 0	0	3
0 0 0	0 2 2	×	
			4

ブランクライオンズ〇B
最優秀選手賞＝河内 洋
(ブランクライオンズ〇B)
敢闘選手賞＝中島弘之

スガイマークは一回表中
島が左翼へ一塁打を放ち2点
を先制、さらに1番久保が中
前タイムリー打で加点した。
その後、走者を出しながらも
攻め切れなかつた。

地区住民一丸でハッスル



葛飾区ス.ボーリ推進委員協議会、かつしかス.ボーリフェステバル2019実行委員会主管。第43回区民大運動会が、10月14日体育の日に総合スポーツセンター陸上競技場で開かれた。

一般社団法人葛飾区体育協会主催

19地区対抗3種目では地区ごとに練習を積んだ参加賞はチームワークを発揮しながら真剣な表情で取り組んでいた。

全員でラジオ体操をしたあ

と、青木区長のスタートーで区内19地区代表の小学生と父母10人による「地区別親子リレー」の予選で幕を開けた。

チャ休験会、トランボリントレーニング体験、ソフトバレーボール、体力測定会で健康チェックなどが行われた。また温水プール、エイトホール水元総合スポーツセンター体育館でもバスケットボールやバドミントンなど子どもから大人まで元気いっぱい取り組んでいた。

葛飾ランチャード ウイング
スシニア 18—7 ロマンス ナ
ンバー 17—5 J・WINS

ズ〇B9—7スロービーズ
ナンバー12—0ウイングフ
シニア
▽準決勝

ムと続き小学生20人が力を合
わせて競い合う「地区別つな
ひき」が、繰り広げられた。
しかし心配していた空模様が
次第に雨になり、午後の陸上

(スカイラーク) ライオンズが驚異的な粘りで逆転勝ちした。3点を追う五回、ライオンズは本郷の中前タイムリー一塁打で1点を返し、さらに1番関内が投手返し、さらに1番関内が投手強襲安打で加点した。六回には3番猪又の本塁打で追いつくと、6番河合のショート強襲安打で貴重な1点を加え、試合を決めた。

▽2回戦

スターズ 東京ROCKET
7—6ばんげシニア スロー
ピーズ9—0ザイルベースボールナンバーワン10—3
オールスワン球団

スカイラーク31—1東柴又クラブ
ラブ 金町ドリーミーズ6—0
0葛飾野クラブ 住吉クラブ
6—3北野OB 東京ROC

午前9時半の開会式で、小花高子教育長が開会を宣言。主催者の青木克徳区長、一般社団法人葛飾区体育協会増井範男会長があいさつした。来賓祝辞に続き、前年度総合優勝の新宿地区から優勝杯が返



元プロ選手のフリー打撃を披露した



打撃指導を受ける限童

区内の少年野球チームから選出された小学生に守備、打撃の各分野に分かれ、投球フォームやゴロの捕球からスローイングまでの一連の動きをチ

選手を目指してほしい。練習はつらいが野球を楽しむ心を忘れず、今以上に好きになつてくれればうれしい」と参加者を激励した。